

項目	本年度の重点目標と 目標達成のための手段	具体的な数値目標等	具体的な取組	自己評価		結果の考察・分析および改善策等
				取組別	総合	
食 育	重点目標 望ましい食習慣 を身に付けた子ども の育成 手段 1 正しい箸の持 ち方ができる子 を増やす。	1について 正しい箸の持ち方の定着 (鉛筆の握り方も同時に 指導：鉛筆の握り方昨 年度48%⇒60%)	1について (1) 正しい箸の持ち方につ いての実態把握 (2) 日常及び指導週間にお ける指導の徹底(鉛筆の握り方 指導も同時に実施)	3		1について ○ 児童のアンケートによると「正しいはしの持ち方で、食 事をしていますか。」の問いに対して75%が肯定的な意 見、保護者のアンケートによると71%が肯定的な意見、 職員のアンケートによると42%が肯定的な意見であつ た。 ◇ 1月の給食感謝週間の際に、「はしの持ち方指導週間」 を実施し、各学年「チェック表」を元にチェックを行つた り、参観日や通信等で保護者への啓発等の取組を行つた。 鉛筆の持ち方は、1月現在で、平均55%で目標にあと少 しである。3月までに達成したい。
	2 適量を残さず 食べる子を増や し、肥満傾向児童 減少と残食0% を目指す。	2について 肥満傾向児童の減少 (昨年度12.4%⇒ 10%未満) 残食の減少(0%)	2について (1) 食に関する実態把握 (2) 担任、栄養教諭等による食 生活に関する学級全体並び に個人への指導と称賛	3	3	2について ○ 児童のアンケートによると「給食は、残さずに食べてい ますか。」の問いに対して91%が肯定的な意見で、職員 のアンケートでは、92%が肯定的な意見であった。 ○ 保護者のアンケートによると「家庭で、残さずに食べて いますか。」の問いに対して83%が肯定的な意見であつ た。 ◇ 肥満傾向の児童は19.4%であった。給食の残食は2 月現在で1.8%である。本校の規模を考えるとほとんど 残食は出ていない状況と言える。
	3 健康な歯の子 を増やす。	3について 新たなむし歯の抑制と むし歯治療率の向上(治 療率80%)	3について (1) 歯科検診結果の集約 (2) 歯磨き指導の徹底と治療 勧告の継続		2	3について ○ 児童のアンケートによると「朝・昼・晩と毎日歯みがき をしていますか。」の問いに対して88%が肯定的な意見 であり、保護者のアンケートでは、83%が肯定的な意見 であった。 ◇ 小林小学校の1月現段階のむし歯の治療率は64.5% である。各学級における保健指導や保健便り等での啓発、 医療券の配付等も継続的に行っているが、目標値には達し ていない。保護者への啓発の仕方等も今後は更に工夫して いく必要がある。

次年度の方向性についての校長所見	<p>1 本年度の取組について</p> <p>学校経営ビジョンに「知育」、「徳育」、「体育」、「食育」に係る4つの重点目標と12の目標達成のための手段を設定し、指導の重点化を図りながら、取組を進めてきた。</p> <p>成果としては、「わかる・できる」を実感する「ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた指導の工夫」の研究が今年で2年目となり、焦点化やスモールステップ化、視覚化等のユニバーサルデザインの視点を取り入れた日々の授業改善の成果が徐々に見られるようになっていく。また、「いじめ・不登校」や「特別支援教育」への問題対応も組織的な早期の対応ができており、問題が長期化したり、重大化するような事案はほとんどなかった。さらに、給食の残食も1%台を維持しており、栄養教諭を中心とした食育指導の成果だと言える。</p> <p>2 次年度への改善に向けて</p> <p>「知育」については、まずは、児童一人一人が「わかる・できる」を実感できる授業に更に磨きをかけていく。そのためには、職員一人一人の授業力向上のための研修を充実させるとともに、児童一人一人に応じた個別指導を工夫・改善していく。また、2020年度の新学習指導要領の全面実施に向けた基盤づくりも全職員で進めていく。</p> <p>「徳育」については、児童一人一人の心に寄り添った指導の充実を目指し、児童の実態を把握しながら全職員が共通理解、共通実践するとともに、中学校との連携を図りながら、小中一貫した取組ができるようにする。</p> <p>「体育」については、本年度作成した体力向上プランを次年度当初に共通理解し、体育の時間の指導方法の工夫を図ったり、日常の体力向上に向けた取組の充実を図ったりしながら、確実に共通実践する。</p> <p>「食育」については、箸の持ち方の指導や残食の指導、肥満傾向児童への指導等を給食の時間を中心としながら、栄養教諭と学級担任が連携して指導を行うとともに、家庭と連携した取組を更に充実させていく。</p>
------------------	--